






年末恒例、横浜市内で起こった出来事や市政ニュースについて投票いただく「横浜10大ニュース」
今年も、過去最多の **8,266** 人の市民の皆様から投票いただき、次のとおり決定いたしました。

	<p>■ 鉄道開業 150 周年</p> <p>1872年に新橋と横浜の間を結ぶ鉄道が開業し、今年で150年を迎えた。市内でも歴史博物館やみなと博物館で記念展が行われる等各種イベントが実施された。</p>	<3,835 票>
	<p>■ 横浜マリントワーリリニューアルオープン</p> <p>展望フロアは景色を見ながら映像作品が楽しめるメディアアートギャラリーに。店舗や塔のライティングも一新、壁面緑化による新たな外観も必見。</p>	<3,529 票>
	<p>■ 「聘珍楼横浜本店」138年の歴史に幕</p> <p>1884年に創業した聘珍楼は、日本最古の中華料理店とも言われ中華街のメインストリートに本店を構えていた。</p>	<3,477 票>
第 4 位	■ 市営地下鉄開業 50 周年	<3,324 票>
第 5 位	■ 横浜 DeNA ベイスターズクライマックスシリーズ出場	<3,301 票>
第 6 位	■ 横浜F・マリノス3季ぶりのJ1優勝	<3,200 票>
第 7 位	■ 横浜市敬老特別乗車証(敬老パス)がIC化	<2,764 票>
第 8 位	■ オミクロン株対応 新型コロナワクチン接種開始	<2,617 票>
第 9 位	■ 横浜FC・中村俊輔選手現役引退発表	<2,509 票>
第 10 位	■ 連続テレビ小説「ちむどんどん」で鶴見区が舞台に	<2,351 票>

詳細な順位は、別表のとおりです。

順位	項目	票数
1	鉄道開業150周年 1872年に新橋と横浜の間を結ぶ鉄道が開業し、今年で150年を迎えた。 市内でも歴史博物館やみなと博物館で記念展が行われる等各種イベントが実施された。	3,835
2	横浜マリントワーリリニューアルオープン 展望フロアは景色を見ながら映像作品が楽しめるメディアアートギャラリーに。 店舗や塔のライティングも一新、壁面緑化による新たな外観も必見。	3,529
3	「聘珍楼横浜本店」138年の歴史に幕 1884年に創業した聘珍楼は、日本最古の中華料理店とも言われ中華街のメインストリートに本店を構えていた。	3,477
4	市営地下鉄開業50周年 1972年に開業し50周年を迎えた今年は、5月にブルーライン新型車両4000形が運行開始。 9月からは混雑緩和対策としてグリーンライン一部編成の6両化を実施した。	3,324
5	横浜 DeNA ベイスターズクライマックスシリーズ出場 本拠地横浜スタジアムでの18連勝と球団記録を更新し、リーグ2位で3シーズンぶりとなるクライマックスシリーズへの出場を決めた。	3,301
6	横浜F・マリノス3季ぶりのJ1優勝 クラブ創設30周年の記念の年となるシーズンで、 前年王者・川崎フロンターレとの激しい優勝争いを制し、3年ぶり5度目の栄冠を勝ち取った。	3,200
7	横浜市敬老特別乗車証(敬老パス)がIC化 高齢化の進展により利用者が増加する中で、利用実績を正確に把握するため、敬老パスをICカード化した。	2,764
8	オミクロン株対応 新型コロナワクチン接種開始 感染力が強いオミクロン株が主流となり、第7波では感染者最多を更新。 希望者への年内の接種完了を目指す。	2,617
9	横浜FC・中村俊輔選手現役引退発表 横浜市出身で横浜F・マリノスにも所属し、Jリーグ史上初のMVP複数回受賞。日本代表としても、その左足から繰り出される芸術的なキックで世界を魅了した。	2,509
10	連続テレビ小説「ちむどんどん」で鶴見区が舞台に 沖縄から上京するヒロインの下宿先として鶴見区が登場。鶴見区では、官民学の連携で様々な企画が展開され盛り上がりを見せた。	2,351
11	相鉄線星川駅～天王町駅間の高架化事業完了 事業開始から19年を経て踏切除却や駅前広場整備、関連道路整備が完了。 今後は高架下空間開発も進むなど交通の円滑化や新たな賑わいが期待される。	2,182
12	大河ドラマ「鎌倉殿の13人」各種イベント等開催 登場人物ゆかりの地の魅力発信として、物産展や畠山重忠役の中川大志さん・足立遠元役の大野泰広さんによるトークショーなどを実施した。	2,168
13	金沢動物園開園40周年 1982年(昭和57年)に開園。開園40周年を迎えた。40周年記念事業としてパネル展や写真展の他、クラウドファンディングを実施しゾウの自動給水機を設置した。	2,094
14	ウクライナ支援の実施 ロシアによるウクライナ侵略を受け市民、企業、関係機関の皆様とともにオール横浜でウクライナから避難された方々をサポートしたほか、姉妹都市オデーサ市への支援を進めた。	2,065
15	戦後初、横浜市の推計人口減 少子高齢化により出生数が死亡数を大きく下回ったうえ、市内への転入者数が伸び悩み、2022年1月1日現在の推計人口は戦後初めて減少したことが明らかになった。	1,976
16	横浜みなとみらいホールリニューアルオープン 改修工事に伴う約2年間の休館を経て、施設のバリアフリー化が進み、シンボルであるパイプオルガン“ルーシー”もオーバーホールされた。	1,775

17	横浜マラソン3年ぶりのリアル開催 新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中止やオンライン開催となっていた同大会が3年ぶりのリアルでの開催。約2万5千人のランナーが大会に参加した。	1,758
18	6月の観測史上最高気温を更新 全国的に猛暑が続いた今夏、気象庁の発表では6月30日に中区で 36.1℃を記録。同日の市の調査では都筑区で 38.2℃を記録するなど暑さの厳しい年となった。	1,469
19	横浜ベイブリッジスカイウォークリニューアルオープン 新本牧ふ頭整備事業の広報施設としてオープン。工事の様子が見渡せ、ふ頭の役割や建設技術の模型なども展示。10月末までに延べ約2万人が来場。	1,400
20	横浜近代下水道導入150年／下水処理開始 60 年イベント開催 広報大使に俳優の釈由美子さんが就任。 トークイベントや「横浜下水道150」をテーマとした展示を市庁舎で行った。	1,314
21	横浜FCJ1 昇格 2021シーズン無念のJ2降格となった同チーム。「1年でのJ1復帰」のために走り続けてきたチームは、J2 降格が決まってから 330 日目、見事に J1 振り返りを決めた。	1,228
22	プロボクシング井上尚弥選手が日本人初三団体統一の快挙 大橋ボクシングジム(神奈川区)所属の井上選手がドネア選手との対戦を制し、WBA スーパー・WBC・IBF 世界バンタム級統一王者に。	1,226
23	全国高校女子野球大会で横浜隼人高等学校が初優勝 今年で26回目の開催となる同大会ではこれまでで最多の49チームが出場。開志学園(新潟)を4-3で破り、初優勝を果たした。	1,132
24	YOKOHAMA AIR CABIN グッドデザイン賞受賞 観光要素を兼ねた移動手段として、海外でも導入例が増えている都市型ロープウェイの日本初の事例で、新たな都市観光ツールになり得ると評価。	1,126
25	みなとみらい21地区が脱炭素先行地域に選定 電力消費に伴うCO2の排出を2030年度までに実質ゼロにすることなど、大都市における脱炭素化モデルの構築を公民連携で目指す。	1,092
26	日本最大級の音楽フェスティバル「横浜音祭り2022」開催 国内外のトップアーティストの公演、子どもたちがプロに学ぶワークショップ、市民参加ステージなど多彩な音楽が横浜にあふれた。	1,037
27	北京オリンピックで横浜ゆかりの選手が活躍 スピードスケートの高木美帆選手、フィギュアスケートの鍵山優真選手がメダルを獲得。 4月には両選手に横浜市スポーツ栄誉賞が贈呈された。	1,019
28	2022 ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会開催 世界各国のトップアスリートが、横浜の観光地を舞台に熱戦を繰り広げた。	800
29	いすゞ自動車(株)が横浜に本社を移転 創業以来、都内に置かれた本社がみなとみらい21地区の横浜ゲートタワーに移転。複数の関連会社も同ビルに移転し、横浜を拠点とする事業展開が始動。	614
30	「中期計画」「財政ビジョン」「行政運営の基本方針」のもと持続可能な市政運営へ 3つの市政方針により、政策・財政・行政運営を連動させながら、「必要な施策の推進と財政の健全性の維持」を目指す。	589
31	横浜みなと博物館リニューアルオープン 日本初の常設体験型VR施設や、「埋立と築港の技術と歴史」といったプロジェクションマッピングを活用した展示を導入し、体感型施設に生まれ変わった。	575
32	「第 93 回都市対抗野球大会」ENEOS野球部が優勝 決勝では前回覇者の東京ガス(東京都)を5-4で破り、9年ぶり12回目の優勝で歴代最多優勝回数も更新。	569
33	二俣川に市内4か所目のマイナンバーカード特設センターがオープン 各区役所と4か所の特設センターで円滑なカード交付を実施。 7月末にはカード交付率が50%を超え、カードの普及が進んでいる。	379

- 1 投票対象：横浜市在住の方
- 2 投票者数：8,266人(詳細は「年代別の投票者数/構成比」をご覧ください。令和3年は6,090人)
- 3 投票期間：令和4年11月21日(月)～12月12日(月)
- 4 投票方法：インターネット及びはがき
2022年の1年間、横浜市内で起こった出来事や市政ニュースなど33項目の候補ニュースを提示し、お一人最大10項目を選んでいただきました。なお、候補ニュースにないものは自由記入をお願いしました。
- 5 その他：抽選で合計600名様に横浜ゆかりの賞品をプレゼントします。

■ 年代別の投票者数/構成比

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	合計
人数(人)	267	689	1,189	1,785	2,299	1,303	733	1	8,266
(構成比)	3.2%	8.3%	14.3%	21.5%	27.8%	15.7%	8.8%	0%	

■ 年代別トップ3

順位	20歳未満	票数	20歳代	票数
1	鉄道開業150周年	114	横浜F・マリノス3季ぶりのJ1優勝	327
2	横浜F・マリノス3季ぶりのJ1優勝	104	横浜DeNAベイスターズクライマックスシリーズ出場	229
3	金沢動物園開園40周年	96	鉄道開業150周年	220

順位	30歳代	票数	40歳代	票数
1	横浜マリンタワーリニューアルオープン	512	横浜マリンタワーリニューアルオープン	799
2	横浜F・マリノス3季ぶりのJ1優勝	495	鉄道開業150周年	773
3	鉄道開業150周年	470	「聘珍楼横浜本店」138年の歴史に幕	759

順位	50歳代	票数	60歳代	票数
1	「聘珍楼横浜本店」138年の歴史に幕	1222	鉄道開業150周年	705
2	鉄道開業150周年	1153	「聘珍楼横浜本店」138年の歴史に幕	695
3	横浜マリンタワーリニューアルオープン	1097	市営地下鉄開業50周年	642

順位	70歳以上	票数
1	横浜市敬老特別乗車証(敬老パス)がIC化	479
2	市営地下鉄開業50周年	431
3	鉄道開業150周年	400

【参考】令和3年の結果（上位10位まで）

順位	項目	票数	順位	項目	票数
1	横浜市長選で山中竹春氏が第33代横浜市長に就任	3,962	6	緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が適用	2,459
2	東京2020オリンピック・パラリンピックが開催	3,266	7	横浜市における2回接種率が8割を超える	2,429
3	I R誘致撤回、新たな劇場計画の検討中止へ	3,107	8	西武・松坂大輔さん現役引退	1,638
4	日本初常設都市型ロープウェイ YOKOHAMA AIR CABIN 開業	2,875	9	水道料金が改定	1,521
5	新型コロナウイルス感染症への対応	2,545	10	野毛山動物園が70周年	1,499

【参考】平成元年から令和3年までの横浜10大ニュース「第1位」

年	項目
令和3年	横浜市長選で山中竹春氏が第33代横浜市長に就任
令和2年	新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐ「新しい生活様式」が広まる
令和元年	横浜でラグビーワールドカップ2019™開催
平成30年	成人式の晴れ着トラブルで市民や団体等から支援の申出多数、横浜市は特設ホームページや相談窓口を設置
平成29年	横浜 DeNA ベイスターズ、19年ぶりの日本シリーズ進出
平成28年	横浜 DeNA ベイスターズがCSファイナルステージ初進出、観客動員数が約194万人で球団史上最高を更新
平成27年	市内のマンションや中学校等で建物のくい打ちデータの流用等が確認される
平成26年	首都圏で記録的大雪、横浜の積雪28センチは観測開始以来7番目の多さ
平成25年	みなとみらい線、東横線と副都心線が直通運転を開始、横浜市中心部と埼玉県西部が繋がる
平成24年	横浜ベイスターズが新生チームとして始動
平成23年	東日本大震災発生 市内でも震度5強観測
平成22年	APEC首脳会議、横浜で開催
平成21年	中田横浜市長（当時）退職
平成20年	横浜市営地下鉄の新路線グリーンラインが開業
平成19年	県内最大級の商業施設「ららぽーと横浜」がオープン
平成18年	横浜市長選挙で中田市長再選
平成17年	G30ごみ分別拡大全市実施 工場の改修費1,100億円節減へ
平成16年	みなとみらい線開業
平成15年	統一地方選挙実施・23人の新人の市議員が誕生・松沢新知事誕生
平成14年	2002年ワールドカップサッカー大会決勝戦 横浜で開催
平成13年	米国同時多発テロ発生（ニューヨークの世界貿易センタービルなどで同時多発テロが発生）
平成12年	青葉区在住の筑波大学名誉教授白川英樹氏がノーベル化学賞を受賞
平成11年	横浜市大病院患者取り違え手術（肺の手術患者と心臓の手術患者を取り違えて手術）
平成10年	横浜ベイスターズ38年ぶり日本一・リーグ制覇に続き、日本シリーズでも優勝 優勝効果で市内経済も活性化
平成9年	7万人を収容する国内最大級のスタジアム「横浜国際総合競技場」が港北区に完成
平成8年	少雨のため異常渇水対策本部を設置 2月、3月及び7月に給水制限を実施した
平成7年	阪神・淡路大震災発生 横浜市では被災地に物的・人的援助を行うとともに、市内の防災対策について、避難場所の見直し等の様々な施策を展開した
平成6年	輸入米の本格的な販売が始まる。国産米指向の一部消費者の買いだめなどから、米不足に市内スーパーでも米を求める行列ができた
平成5年	高さ296メートルの日本一の超高層ビル「ランドマークタワー」がオープン 展望フロアに長蛇の列
平成4年	大和市で警官殺傷の容疑者が緑区長津田付近に逃走 幼稚園・小中学校が休校に
平成3年	東京湾を囲む地域で、コレラの感染者が発生。アオヤギが疑われたが、感染経路不明
平成2年	細郷市長が死去、市葬が3月7日に横浜アリーナで行われた
平成元年	市政100周年・開港130周年を記念し横浜博覧会が開催される 191日間1,335万人

※ 「横浜10大ニュース」は昭和56年にスタートし、今回で42回目となります。

お問合せ先
市民局広聴相談課長 櫻井 智 Tel 045-671-2301